

# おだわら



## 21世紀へ…「夢」のせてジャンプ!

### 平成3年度予算の概要



平成3年度予算につきましては、「広報おだわら」四月一日号でその概要をお知らせしましたが、みなさんの貴重な税金などが、どのような仕事に使われるか、もう少し詳しく知っていただくため、「財政特集号」を編みました。

本市は、まちづくりの指針であります「おだわら21世紀プラン」の推進に努力しておりますが、まちづくりを進めるには、地域に生活するみなさんと行政が一体となつて考え、行動することが大切であります。

どうか紙面を一読され、より市政に関心をもち、いただくとともに、ご意見等があれば、ぜひとお寄せいただきたいと思います。

本年度は、21世紀に向けて本市のまちづくりが本格的に始動いたします。そこで、それを実現するための予算編成として、

- 1 都市の個性の伸長
- 2 快適で美しい都市空間の構築
- 3 豊かで多彩な市民生活の実現

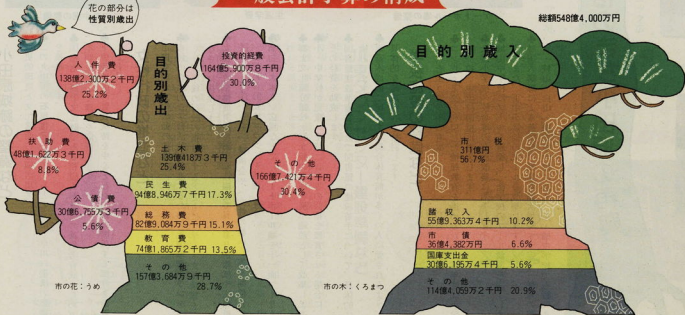
その結果総額では、金合計合わせて一千二百八十二億八千七百一十万円となり、前年度に比べ九・七パーセントの伸びとなりました。

そのうち一般会計は、五百四十八億四千万円で、伸び率は五・七パーセントと順調な伸びとなりました。

また、道路の整備や教育施設の建設等の投資的経費は、下図のように百六十四億五千九百八十八千円となり、構成比では、三十七パーセントと前年度に引き続き高い水準を維持しました。

主な事業は、二面と三面でご紹介します。

### 一般会計予算の構成





# 国際交流



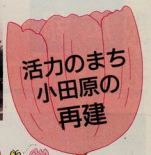
生涯普及事業



街路整備事業



上府中公園堂衆



## 活力のまち 小田原の 再建

### 梅の里センターの建設など

(総合的な産業政策の推進)

- ▲梅の里づくり事業として、下曾我駅前、「梅の里センター」を建設し、田原と中河原に「ふれあい広場」を整備します。
- ▲みかんづくりの利環として、片浦地区のふれあい施設利用組合が、キャンドルやパークビューが楽しめる「ふれあい施設」の建設に対し助成します。
- ▲こいの森に「パドコロ」場や林間運動広場などをつくることにも、駐車場を整備し一層魅力的な余暇施設にします。
- ▲小田原漁港を会場に「みなとまつり」を開催し、世界の魚料理を紹介するなど、観光要素を取り入れた新しい海業を展開し、漁業への理解と活性化を図ります。
- ▲商業振興を図るため、特色ある商店街づくりを支援するほか、商店街のイベントに対し助成します。

### 再開発事業の推進など

(快速な都市基盤の整備)

- ▲小田原駅東西自由通路の早期実現に向け、具体的な検討を進めます。また、小田原駅周辺、国際通り周辺地区、鴨宮駅北口地区で再開発事業を進めます。
- ▲飯田・桑原地区では、工業団地整備事業を土地区画整理事業として推進するとともに、飯田地区については、特定土地区画整理事業の早期実現を図るため現況調査を行います。
- ▲上府中公園に梁山や池などをつくり、緑豊かな憩いの場とします。
- ▲入生田の長興山を歴史公園として整備するための庭園計画をつくります。

### 私道整備助成事業の新設など

(交通体系の確立)

- ▲副町状道路、栄町小八幡橋、東町久野橋、栄町城内橋、酒匂曾我親の都市計画道路の整備を図ります。
- ▲一般交通用利用されている私道を整備する場合の費用に対し助成します。

チュウビスタ市との姉妹都市提携十周年を記念して、オストラリアへのときき大使の派遣や酒匂川スポーツ広場でスポーツナイト大会を開催するなど、「国際交流祭」を展開します。



公衆トイレの整備



ゲートボール場の整備



生涯学習



二の丸中堀の整備

### 小田原城跡の整備など

(歴史的環境と文化遺産の整備活用)

- ▲二の丸中堀の石垣復元を継続するとともに、早川口遺構の整備を進めます。
- ▲国指定の無形文化財である相模大杉野の居の継ぎ者育成のため、年間を通して講座を開催します。
- ▲下曾我地区の曾我城跡を中心とした旧跡に關係する標柱を設置します。

### 女性行政の推進など

(市民交流と文化活動の推進)

- ▲市民の自主的な学習活動を促進するため、生涯学習プランを「おだわらび女性プラン」を推進します。
- ▲女性行政を推進するため、女性推挙委員募り情報紙や広報紙を発行します。また、講演会や「女性の集い」等を開催し、おだわらび女性プラン」を推進します。
- ▲酒匂川スポーツ広場などに、ゲートボール場を十一面つくります。

### 学校施設の整備など

(実代を担う青少年の育成)

- ▲東清水地区に建設する総合体育館が多くの人に愛されるよう、具体的な施設内容を検討します。
- ▲コミュニティを利用した情報教育を進めるため、本年度は小学校、中学校の校舎等に導入します。
- ▲森小中学校の校舎等の全面改装に着手します。
- ▲城山中学校のプールを新築し、全中学校のプール設置を完了します。また、下小中学校のプールを改装します。
- ▲国入講師による英語等の授業を順次増やす予定で、従来の鴨宮、城山、白山、城北中学校に加え、泉、橋中学校でも行います。

## 文化のまち小田原の再興



コンピュータの導入



人間のまち  
小田原の  
再生



訪問入浴サービス



生きがいふれあいセンター完成予想図



ねたきり老人の歯科検診事業

ごみ処理対策など

（健康で安全な住環境の形成）  
相模湾より美しい海岸とするための「財団法人かながわ海岸美化財団」の設立に参加します。

現在の最終処理処分場がいっぱいになってしまっているので、新しい処分場を建設するための設計をします。

増え続けるごみの減量策として、各自治会からモニターを募り、生ごみ処理を試験的に利用していただきます。

クリンティール整備基本計画に基づき、城山公園のお茶づけ広場や孝ども牧場をつくるための設計をします。

緑化センターを「フワワーガーデン」として整備するため、清掃工場の余熱を利用して熱帯植物等を展示し、生態を学ぶことのできる「トロピカルドーム」と「花と緑の文化センター」を建設します。

緑あふれる市街地となるよう、生け垣を設置する方にその費用の一部を助成します。

生きがいふれあいセンターの建設など

（総合的な福祉施設の展開）  
お年寄りの健康づくりや技能訓練、生涯学習ができる「生きがいふれあいセンター」を酒匂の保健センターの隣に建設します。

ねたきりのお年寄りや重い障害を持った方が、自宅で入浴サービスが受けられるようになります。

在宅でねたきりのお年寄りが、自宅で歯の診療等が受けられるようになります。また、重い障害を持った方は、保健センターで年一回の検診が受けられます。

在宅でねたきりのお年寄りなどが身体介護を受けられるよう、家庭看護員の派遣を拡充します。

更正施設等に通っている障害を持った方に、その交通費の全額を助成します。

長時間保育、乳児保育事業の充実や地域育ちセンターの設置を促進します。



市立病院医療機械の充実  
（磁気共鳴診断装置）



駐輪場の整備



児童遊園地の整備

フワワーガーデンの整備など

（自然環境の保護と活用）

成田地区の金川の左岸堤防を利用して、緑道公園を整備するための設計をします。

江村公園といこいの森にはまされた地域に、ピクニック広場や孝ども牧場をつくるための設計をします。

緑化センターを「フワワーガーデン」として整備するため、清掃工場の余熱を利用して熱帯植物等を展示し、生態を学ぶことのできる「トロピカルドーム」と「花と緑の文化センター」を建設します。

緑あふれる市街地となるよう、生け垣を設置する方にその費用の一部を助成します。

施策推進の体制づくり

川東タウンセンター建設準備など

（市民参加システムの確立）  
広報おたわらの文字を大きくして、読みやすくするとともに、女性レポーターを募って、身近な問題を掲載し、より親しまれる紙面とします。

鴨宮地区に建設予定している「川東タウンセンター」が、コミュニティ活動の拠点となるよう、建設検討委員会での施設の内容などの研究を進めます。

高度情報化の推進

（新たな行政課題への取組）  
行政・民間の高度分野で進めている「情報化事業」を総合的に整理し、今後の高度情報化社会に対応できるよう計画をつくりま

財政特集号についてのお問い合わせは、財政課  
☎1311へどうぞ

文中の施設の名称等は仮称のものもあります。



青少年の家バングロー



女性レポーター  
ただ今、取材中ノ

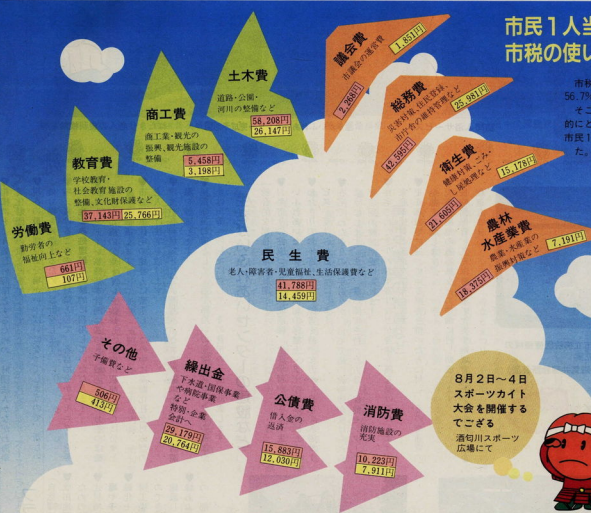
# 市民1人当たりの予算と市税の使いみち

市税収入は一般会計の全歳入の56.7%を占めています。

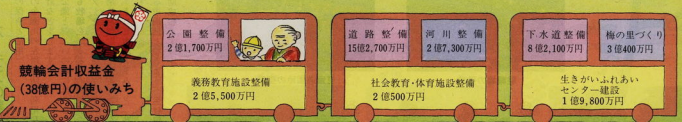
そこで、この税がどのような目的にどのくらい使われる予定か、市民1人当たりで換算してみました。

**市民1人当たりの予算額**  
そのうち占める市税額

**合計**  
283,892円  
160,996円



8月2日～4日  
スポーツカイト  
大会を開催する  
ごきさる  
酒川スポーツ  
広場にて



**国民健康保険会計**  
(83億円)

加入者数 58,500人  
年間1人当たり平均保険費 148,524円  
年間1人当たり平均保険料 65,721円

**下水道会計**  
(110億5,000万円)

処理単価(1㎡当たり) 165円  
使用料単価(1㎡当たり) 92円

**天守閣会計**  
(1億2,650万円)

1日平均入場者数 1,367人  
入場料 250円  
小水 100円

**競輪会計**  
(295億円)

**特別会計**  
のあらまし

算出数字はすべて平成3年度  
予算に基づいたものです。  
( )内は予算規模を示します。

**老人保健医療会計**  
(80億160万円)

対象者数 15,180人  
年間1人当たり平均医療費 541,658円  
年間1人当たり平均本人負担額 19,500円

**公設地方卸売市場会計**  
(2億4,400万円)

1日当たり平均取扱額  
青果物 179.7  
水産物 69.1

**交通安全共済会計**  
(8,070万円)

加入者数 151,718人  
加入率 78%  
1件当たり平均見舞金 99,520円

**国民健康保険診療施設会計**  
(4,140万円)

1日平均患者数 15人

**病院会計**  
(93億3,016万円)

1日平均患者数 399人  
入院 399人  
外来 1,380人  
手術 432件

**水道会計**  
(59億6,606万円)

給水戸数 57,400戸  
給水単価(1㎡当たり) 121円  
供給単価(1㎡当たり) 120円

**総合体育館用地取得会計**  
(2億4,359万円)

用地取得に要した長期借入金等の利息を支払っています。

**片浦地区簡易水道会計**  
(5億6,300万円)

今年から前水を開始する  
とともに、引き続き施設の  
整備を進めます。